

固定資産税(家屋評価)研修

■受講対象者

■実務経験が1年以上の固定資産税担当職員

■研修のねらい・内容

■固定資産税(家屋)事務の遂行に当たって、家屋評価を中心とする知識を再認識するとともに、家屋評価の計算演習を行い、評価方法やポイントを理解する。

- ・家屋評価実務の流れ ・家屋評価の基礎
- ・執務上の問題点
- ・モデル住宅を使った家屋評価演習
- ・家屋評価課税計算

■講師紹介

(一財) 資産評価システム研究センター
主任研究員

■本協議会での研修実績

- ・固定資産税(家屋評価)研修 (H28~)



■参加者の声

- 家屋評価で見るべきところ(ポイント)が分かったと思います。またグループで話し合いをしながら計算できたので良かったです。
- 家屋評価の基礎を詳しくおさらいすることができ、理解を深めることができた。また複雑な補正係数の求め方を流れで理解できて良かったです。
- 説明や資料共に分かりやすく為になった。また実地研修も他ではなく有意義な研修であった。

■カリキュラム

9:30 9:45 10:00 12:00 13:00 16:30

受付	オリエンテーション	家屋評価実務の流れ	昼食	家屋評価の基礎・執務上の問題点
----	-----------	-----------	----	-----------------

10:15 10:30 11:30 13:00 16:00

受付	モデル住宅を使用した演習	移動・昼食	家屋評価課税計算
----	--------------	-------	----------

※ IT 研修期間中、本研修の昼食時間は12:10~13:10となります。(第2回の1日目のみ)

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページでご確認ください。

【日程】 第1回 平成30年 8月 2日(木) ~ 3日(金)

第2回 平成30年 8月30日(木) ~ 31日(金)

【定員】 1回 24人

【会場】 熊本市町村自治会館別館 2階 会議室

モデル住宅展示場(会場は未定)

【申込期限】 平成30年 7月 6日(金)